

令和5年度 いいね金沢環境活動賞受賞者（活動概要）

環境保全の部

（個人）

（敬称略）

No	氏名・名称	分野	活動の概要
1	新村 光秀	自然環境 環境教育・学習	ホタルの生息域を保護するため、石川県内のホタル保護団体をネットワーク化した「石川ホタルの会」を主宰し、地域のホタル団体の発足や情報交換に努めている。 また、小学校などにおいてホタルの飼育を通じた環境教育を行うとともに、地域の方々と協力してホタルの幼虫飼育や放流を行うなど、地域のホタルを増やすための活動を積極的に行っている。

（団体）

1	辰巳用水 三段石垣自然園	自然環境 環境教育・学習	上辰巳町エリアの休耕田を活用し、水路の泥上げ、草刈りなど最低限の人の手を加えながら、ビオトープ田んぼを営むなど、人と自然が共生するビオトープ作りを推進している。 また、親子で生態系の豊かさを知る自然観察会の開催や生態系調査等を通じて、生物多様性の保全や子どもをはじめとした地域住民の自然環境保全意識の向上に寄与している。
2	栗崎公民館 「奴」女性学級	3R推進	地域女性の教養向上並びに生涯教育の充実を目指して活動を行う中で、フードロス学ぶ調理実習をはじめ、牛乳パックや不要な布を活用した雑貨制作など、自宅でもできる3Rに関する取り組みを実践する機会を定期的に設けているほか、校下の文化祭での展示などを通じて、栗崎校下全体の環境意識の向上に繋げている。

（事業所）

1	カエルデザイン 合同会社	社会貢献としての 環境保全活動	海洋汚染問題に対する取り組みの一環として、石川県内の就労継続支援施設の利用者とともに海洋プラスチックごみをアップサイクルしたアクセサリーを作成しており、店頭販売も行うことで環境保全と就労支援の両面に取り組んでいる。 また、売り上げの一部を海や川の環境保全を行っている団体等に寄付しているほか、海洋汚染問題に関するセミナーやワークショップを開くなど、地域に根差した多様な取り組みを行っている。
2	株式会社鍛冶商店	社会貢献としての 環境保全活動	市内店舗（カジマート）において、令和元年度から資源ごみの回収拠点となる「スターくるステーション」を開設し、資源回収量の増加や市民のリサイクル意識の向上に寄与している。 また、定期的な環境推進会議の開催や社員への意識啓発などを通じて、店舗でのCO2排出量や一般廃棄物排出量の削減などの環境負荷軽減に努めている。

地域美化の部

(団体)

No	地区(校下)	名称	活動内容と効果
1	米丸	高新会町会	燃やすごみ以外の回収日に輪番制で町会住民が立ち番を行い、ごみステーションの機材の設置や後片付け、持ち込まれるごみの確認を行っている。 また、違反ごみが出された場合は、ごみの捨て方等について町会内で回覧し共有することで、ごみに関する意識の向上を図っている。
2	小立野	森丘上町会	不燃ごみ回収時や資源回収時に「ごみの分け方出し方」パンフレットを参考に排出指導などを行い、各ごみを適切に分けて排出している。 また、分かりやすい当番表の作成やパコダイナの導入、外国語看板の取り付けなど、工夫を凝らしたごみステーションの維持管理に努めている。
3	二塚	二塚松寿会連合会	平成元年度から地域の主要道路や公園内の清掃活動を行っている。道路に落ちているごみを拾うだけでなく、ごみをまちなかから減らし、ごみを捨てさせない啓蒙活動を実施している。 平成29年度からは清掃場所を地元の専光寺海岸に変更し、海岸に漂着したプラスチックやペットボトルなどのごみを拾い集める美化活動に取り組んでいる。
4	その他	Finding ゴミ	「ごみ拾いで地域のコミュニティ活性化」をスローガンとして学生を中心に活動している。 ごみを拾う動作、歩く動作、環境音が会話の間の沈黙を打ち消しコミュニケーションを円滑にするという点から、ごみ拾いを「ゴミコミュニケーション」と名付け、ごみ拾いを通じた人と人とのつながりに着目しながら、行政や企業、地域など多様な団体と積極的に関わり、大きなイベントから地域のごみ拾いまで幅広く活動している。
5	その他	ツエーゲン金沢サポーター	ツエーゲン金沢のサポーターを中心に、月3回程度の頻度で国道8号線の歩道や地下歩道、金石海岸などのごみ拾いを実施している。 往復1.5km程度の範囲でごみを拾い、回収したごみは各自家に持ち帰り分別処分している。 また、日によって活動場所を変えることで、広範囲の美化となるよう努めているほか、活動内容をSNSで発信することで、美化意識の向上にも努めている。